

丁寧な・熱心な作業も技術の一つです！

ディスポーザー排水処理システム、規格適合評価・製品認証制度

ディスポーザー排水処理システム適合評価制度が改正となりました！

ディスポーザー排水処理システムは、平成10年には性能審査・旧建設大臣認定制により普及しました。

その後ディスポーザー排水処理システムに関する基本的な考え方や性能基準、また第三者機関が行うシステムの適合評価基準や評価機関の要件などを整理し、平成13年3月に「下水道のためのディスポーザー排水処理システム性能基準（案）」を取りまとめ平成16年3月には改訂版を作成し、下水道管理者の多くはこの基準（案）を運用していました。

しかし、この性能基準（案）の運用だけでは、試験方法、評価方法などが統一化されないなどの課題が問題となりましたので「ディスポーザー排水処理システム-ディスポーザー部・排水処理部-（JSWAS K-18）」を平成24年11月に制定し、性能、構造試験方法を標準化されました。

この規格化にあわせて、「下水道のためのディスポーザー排水処理システム性能基準（案）」についても、システムの設置及び維持管理に係る基準の見直しを含めて、平成25年3月に改正されました。

これを受け「下水道のためのディスポーザー排水処理システム性能基準（案）」に基づく「ディスポーザー排水処理システム-ディスポーザー部・排水処理部-（JSWAS K-18）」に適合した型式製品が使用できるよう規格適合評価を行い、更に当該製造製品に対して製品認証を行うこととなりました。

この間、厳しい規格適合・製品認証を合格するメーカーも出揃わず制度の開始が度々変更となることもありました。本年に入り、ようやくメーカーが出揃ってまいりました。

規格適合評価品

平成29年3月1日現在

規格適合評価品：排水処理槽部	規格適合評価：ディスポーザー部
ニッコー LIXIL ダイキアクシス 安永クリーンテック テラル	フロム工業 panasonic テラル yasunaga LIXIL Max

最新ディスポーザー紹介



フロム工業 省エネ YS-4000L

- ・生ごみ粉碎が終われば自動で停止する知能を搭載しています！
- ・運転、停止、リセットを全て蓋スイッチで操作できます！
- ・ディスポーザー内を自動でジェット洗浄する機能を持っています！※

※ジェット洗浄とは、粉碎室に一時的に水を溜め、一気に排水させることです。水を溜めることで、粉碎室内に付着した生ゴミが取れ、一気に排水することで、勢い良く水が流れ、配管内の洗浄効果があります。

水物語 No36

♪♪もうすぐ～春ですねぇ～♪♪



和田の花畑は南房総の花づくりの発祥の地で、多くの花畑があることで知られています。田宮虎彦の小説「花」の舞台でもある和田浦。南房総の春は12月から始まります。まず、菜の花があたり一面に黄色の絨毯を織り上げ、四季を通じてキンセンカ、矢車草・カーネーション・ストック・アイリスなどさまざまな花が暖かい風景をつくります。この中には花摘みのできる花畑があり、ひと足早く春を家に持ち帰ることができます。一足早く春を満喫しませんか・・・・・・・・。

菜の花の絨毯は和田の花畑：南房総市和田町花園地区

汚泥ゼロ・臭気ゼロ
ハイブリッドシステム推進中！
株式会社クリーンテックサービス東京